

事業区分
その他サービス

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	指定保養施設の運営					所管	区民部
							区民課
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 2 年度	[終了予定]	-	年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区指定保養施設に関する要綱			
	事業対象	一般区民等					
	事業目的	区民の多様化したニーズに対応した保養・娯楽施設を備えたホテル等の民間施設を区の保養施設として指定し、区民の利用に供することにより、区民の健康増進と福祉の向上を図る。					
	事業内容	(1) 指定保養施設の運営 3施設 (2) 区の負担額 利用者1人1泊につき 大人料金適用の場合 3,000円 小人・幼児料金適用の場合 2,000円 (3) 利用泊数 1ヶ月につき3施設全体で1人2泊まで					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	施設数	施設	3	3	3	3
		利用可能人数	人	13,000	12,816	12,804	12,758
	成果指標	利用率[利用延人員/利用可能人員]	%	35.0	37.0	35.2	33.0
		利用延人員	人	4,550	4,742	4,518	4,213
	決算額	(単位：千円)			13,488	13,099	12,052
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			5,415	3,835	4,676
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			13,489	13,100	12,052
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			18,904	16,935	16,728
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
	一般財源(区負担額)			18,904	16,935	16,728	
前回評価から改善した事項	引き続き、アンケート調査により利用者の方からいただいたご意見・ご要望を各施設に伝え、サービス改善を図るなど、利用者の満足度の向上に努めている。また、新たにCATVでのPRや広報たいとう1面掲載によるPRを行い、利用拡大に努めた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	毎年4,000人を超える区民が利用しており、引き続き高いニーズがある。指定保養施設は区民の健康増進と福祉の向上を図ることを目的としており、大きな効果を上げている。				
	効率性	3	区が設備の整った民間宿泊施設を指定し、契約料金の一部を負担する方法により事業を実施することで、直営と比較して低コストで効率的に事業を実施している。				
	手段の適切性	3	設備やサービスの充実した民間の宿泊施設を利用していただくことで、区民の健康増進と福祉の向上を図っており、手段はおおむね適切であるが、ここ数年利用人数が減少傾向にあり、さらなる利用促進が必要である。				
	目的達成度	3	利用者の動向は天候等に左右されるため、目標達成に及ばなかったが、利用者アンケート調査結果においても、各施設とも評判は良好である。今後も事業目的の達成に努めていく。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
区民の健康増進と福祉の向上を図るため、引き続き、指定保養施設の運営を行っていく。また、さらなる利用促進に向け、PR方法を検討していくとともに、利用者満足度の向上に向け、アンケートの調査方法を見直していく。							